



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会を結ぶ情報誌

議会だより

第65号

令和5年2月5日発行

さよう



現在の佐用高校

佐用町の暮らし 今と昔



佐用郡立農蚕学校第1回生（明治42年） 出典：創立100周年記念誌「塔陵」

もくじ

| | |
|--------------------------|-----|
| ・第110回定例会 審議内容 | 2 |
| ・一般質問 10人の議員が斬り込む | 6 |
| ・議会の動き（委員会、組合議会報告） | 17 |
| ・議会の予定・編集後記 | 裏表紙 |

地域活性を目指す地元若手団体に学校跡地を無償貸付け!

12月定例会は、11月30日から20日までの21日間で開催し、専決による令和4年度補正予算など承認3件や、財産の取得、条例の一部改正、町有財産の無償貸し付け、令和4年度補正予算など議案29件、同意1件など、すべて原案のとおり可決、承認しました。

一般質問は10名の議員が登壇し、質問をしました。

承認

令和4年度佐用町一般会計補正予算(第3号)専決

歳入歳出にそれぞれ2億126万4,000円を追加

コロナ禍において原油価格や物価高騰等の影響などを受ける町民、事業者を支援するため、水道使用料の減免を1カ月延長する。

結果 全員賛成 承認

協約

姫路市立夜間中学校を利活用可能に

平成27年度から姫路市と播磨地域の近隣7市8町が播磨圏域連携中枢都

市圏を形成して様々な取り組みを行っている。この度姫路市が令和5年4月に開校を予定している公立夜間中学校「姫路市立あかつき中学校」について広域で受け入れ可能とする予定となっております。姫路市との連携協約の変更をする。

結果 全員賛成 可決

財産の取得

議会用タブレット39台及び周辺機器一式

新型コロナウイルス感染症防止対策として、審議を停滞させることなく議会運営を行える環境を整備する。

取得金額 1,065万9,000円

取得の相手方 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 兵庫支社

庁舎内Wi-Fiネットワークの無線化を図る事により、万が一職員にクラスター等が発生した場合でも庁舎内であれば場所を選らばずに臨時的な窓口機能や事務所スペースを確保し、役場機能の維持や安定した住民サービスの提供を継続して行う事が出来る。また、ウェブ会議用のノートパソコンおよびモニターを購入し、無線ネットワーク環境のもと、インターネットを活用した非接触によるリモート会議や業務用端末を活用したペーパーレス会議の推進を図る。

取得金額 1,799万9,300円

取得の相手方 株式会社ニチワ姫路支店

結果 全員賛成 可決

財産の無償貸付け

旧中安保育園跡地の無償貸付期間を5年間延長

平成30年1月から株式会社岡尾医院松寿会に無償貸付けし、利活用してもらっている。今回期限が来たので残りの5年間の無償貸付けをする。

旧海内小学校跡地を5年間無償貸付け

海内小学校が閉校した後、平成9年からふれあいの郷みうち若杉館惣菜加工処として地域の方々が運営され、こんにやくやませご飯の具などを加工・販売されてきたが、残念ながら令和3年3月末をもって閉鎖された。令和4年に入ってから里山の保全活動や地域の活性化を目指す、地元若手を中心に組織した「海内山歌」から校舎を活用したいと要望があり、利活用に向けた協議を進めてきた。

結果 全員賛成 可決



▲継続して貸付けする旧中安保育園

結果 全員賛成 可決



▲「海内山歌」メンバーによる活性化イベント

| 令和4年度一般会計補正予算(第4号) 総額 140,659,000円増額 歳出 | | |
|---|-------------|--------------------------------------|
| 款 | 補正額(円) | 主要内容 |
| 総務費 | ▲15,389,000 | 選挙費の減額や町税過誤納還付金など。 |
| 民生費 | 29,588,000 | 保育園の電気料。笹ヶ丘ドームのシャッター改修工事など。 |
| 衛生費 | 17,637,000 | 簡易水道事業特別会計繰出金など。 |
| 農林水産業費 | 92,505,000 | 地域集積協力金など。町有林林化事業の申請数の増に伴い、土地購入費を追加。 |
| 土木費 | 13,507,000 | 町営住宅の修繕料や特定環境保全公共下水道事業特別会計繰出金を追加。 |
| 教育費 | 2,603,000 | スクールバス運行委託料を追加。 |

| 令和4年度 特別会計補正予算 歳出 | | |
|-------------------|--------------|---|
| 特別会計 | 補正額(円) | 主要内容 |
| 介護保険 | 50,903,000 | 介護保険事務共同処理の単価変更によるもの。高額介護サービス費は給付費の実績見込み。 |
| 簡易水道事業 | ▲104,471,000 | 電気料及び修繕料の増額。工事請負費、委託料の事業実施計画の見直し及び精算見込みにより減額。 |
| 特定環境保全公共下水道事業 | ▲13,236,000 | 人件費並びに電気料の増額。工事請負費の減額で精算見込みにより減額。 |
| 西はりま天文台公園 | 443,000 | 電気料の増額。 |
| 水道事業 | 835,000 | 修繕費並びに電気料の増額。企業債利息の精算による減額。 |

第110回 佐用町議会 定例会 提出案件 一覧表

| 議案番号 | 議案 | 内容 | 結果 |
|----------|---|--|------|
| 承認第16号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度佐用町一般会計補正予算 第3号） | エネルギーや食品等の物価高騰対策並びにオミクロン株に対応した、新型コロナウイルスワクチン接種に迅速に対応するため。 | 全員賛成 |
| 承認第17号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度佐用町簡易水道事業特別会計補正予算 第2号） | 物価高騰等の影響などを受ける町民、事業者を支援するため、水道使用料の減免を1カ月延長する。 | 全員賛成 |
| 承認第18号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度佐用町水道事業会計補正予算 第2号） | 物価高騰等の影響などを受ける町民、事業者を支援するため、水道使用料の減免を1カ月延長する。 | 全員賛成 |
| 議案第75号 | 姫路市及び佐用町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について | 義務教育を受ける機会を実質的に保障し、多様な学びの場の充実を図るため、公立夜間中学校『姫路市立 あかつき中学校』で受け入れ可能とする姫路市との連携協約の変更をするもの。 | 全員賛成 |
| 議案第76号 | 町有財産の無償貸付けについて（旧海内小学校） | 地元若手を中心に校舎を活用したいと要望があり5年間の無償貸付けを行う。 | 全員賛成 |
| 議案第77号 | 町有財産の無償貸付けについて（旧中安保育園） | 株式会社岡尾医院松寿会と無償貸付け契約の期限が来たので残りの5年間の無償貸付けをする。 | 全員賛成 |
| 議案第78号 | 財産の取得について（議会用タブレット39台及び周辺機器一式） | コロナ対策と共にペーパーレス化して議会が審議を停滞させない環境を整備する。 | 全員賛成 |
| 議案第79号 | 佐用町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 人事院勧告に基づき民間企業との格差を是正するため、一般職職員の給与と改定する。 | 全員賛成 |
| 議案第80号 | 佐用町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 | 町長、副町長、教育長の期末手当の支給月数を0.1カ月引き上げる。 | 賛成多数 |
| 議案第81号 | 佐用町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例 | 議会議員の期末手当の支給月数を0.1カ月引き上げる。 | 賛成多数 |
| ※ 議案第82号 | 佐用町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について | 地方公務員法の改正に伴い、職員の定年年齢を65歳まで引き上げる。 | 全員賛成 |
| ※ 議案第83号 | 佐用町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について | 60歳に到達した職員の多様な働き方のニーズに応えるため30分単位で休業を取得できるようにする。 | 全員賛成 |
| ※ 議案第84号 | 佐用町職員の降給に関する条例の制定について | 60歳から給与が7割に削減され、本人の意に反する降給を実施する必要がある事項を規定する。 | 全員賛成 |
| 議案第85号 | 佐用町手数料条例の一部を改正する条例について | 土地、家屋、償却資産に関する証明書手数料を土地と家屋を併記して表示するため、手数料が安くなる。 | 全員賛成 |
| ※ 議案第86号 | 佐用町スポーツ・レクリエーション公園条例の制定について | 佐用保育園跡地を活用した『いこいの広場』の条例整備に伴い町内の類似施設条例を廃止し、新たに条例を制定する。 | 全員賛成 |
| 議案第87号 | 令和4年度佐用町一般会計補正予算案（第4号）について | 笹ヶ丘ドームのシャッター改修工事、簡易水道事業特別会計繰り出し、農業費は地域集積協力金、林業費は町有林化事業の土地購入費、町営住宅の修繕料、中学校費はスクールバス運行委託料の増額など。 | 全員賛成 |
| 議案第88号 | 令和4年度佐用町介護保険特別会計補正予算案（第2号）について | 介護給付費の給付の実績見込みに基づくもの。 | 全員賛成 |
| 議案第89号 | 令和4年度佐用町簡易水道事業特別会計補正予算案（第3号）について | 対象事業の精算見込みによるもの。 | 全員賛成 |
| 議案第90号 | 令和4年度佐用町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算案（第3号）について | 電気料の増額。事業費は工事請負費の減額で精算見込みによるもの。 | 全員賛成 |
| 議案第91号 | 令和4年度佐用町西はりま天文台公園特別会計補正予算案（第2号）について | 電気料の増額。 | 全員賛成 |
| 議案第92号 | 令和4年度佐用町水道事業会計補正予算案（第3号）について | 修繕費並びに電気料の増額と対象事業の精算見込み。 | 全員賛成 |
| 議案第93号 | 財産の取得について（庁舎内Wi-Fiネットワーク構築機器一式） | ウェブ会議用のノートパソコン28台、会議用モニター5台を整備すると共に、庁舎内ネットワークの無線化を図る。 | 全員賛成 |
| 議案第94号 | 令和4年度佐用町一般会計補正予算案（第5号）について | 人事院勧告による職員の給与と改定。 | 全員賛成 |
| 議案第95号 | 令和4年度佐用町国民健康保険特別会計補正予算案（第2号）について | | 全員賛成 |
| 議案第96号 | 令和4年度佐用町後期高齢者医療特別会計補正予算案（第2号）について | | 全員賛成 |
| 議案第97号 | 令和4年度佐用町介護保険特別会計補正予算案（第3号）について | | 全員賛成 |
| 議案第98号 | 令和4年度佐用町簡易水道事業特別会計補正予算案（第4号）について | | 全員賛成 |
| 議案第99号 | 令和4年度佐用町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算案（第4号）について | | 全員賛成 |
| 議案第100号 | 令和4年度佐用町生活排水処理事業特別会計補正予算案（第2号）について | | 全員賛成 |
| 議案第101号 | 令和4年度佐用町西はりま天文台公園特別会計補正予算案（第3号）について | | 全員賛成 |
| 議案第102号 | 令和4年度佐用町笹ヶ丘荘特別会計補正予算案（第2号）について | | 全員賛成 |
| 議案第103号 | 令和4年度佐用町水道事業会計補正予算案（第4号）について | | 全員賛成 |
| 同意第3号 | 佐用町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 佐用町教育委員会委員の任命につき同意。 | 全員賛成 |

※総務常任委員会付託案件。P18 関連記事。

同意

佐用町教育委員会委員の任命に同意しました。

鎌本 智恵美氏

（上本郷）

任期は4年

■結果 全員賛成 同意

職員給与に関する条例の一部を改正

人事院勧告に伴い、一般職職員の給与と改定を実施するため、関係条例の改正を行う。主な改正内容は、民間企業との格差等に基づく改定で、令和4年4月1日に遡及して適応される給料表の改定と、公布の日から施行される勤労手当の支給月数の引き上げ。給料表の改定は平均で0.23%の引き上げとなるが、大卒初任給で3,000円、高卒初任給で4,000円、20歳代半ばに重点を置き、30歳代半ばまでの職員が在職する号俸について引き上げを行う内容。勤労手当については、今年度は12月の支給月数を0.95カ月から0.1カ月引き上げ、1.05カ月とする。

■結果 全員賛成 可決

土地、家屋、償却資産に関する証明書手数料のうち、家屋の数え方の単位を変更するための改正。土地と家屋の合計5つまでを1件として取り扱い手数料が安く済むことから町民の経費負担が減少する。また、町民の皆さんが窓口で待つ時間が短縮できる利点もある。

佐用町手数料条例の一部を改正

条例改正

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正

一般職の職員の給与の改定に伴い、町長、副町長、教育長の期末手当の支給月数を0.1カ月引き上げる改定。

反対討論

児玉 雅善 議員

コロナ禍で収入が減り、年金も減額されている。一方、国保税や介護保険料、後期高齢者医療保険料などの負担が増えている。

■結果 賛成多数 可決

また、ウクライナ戦争や急激な円安の影響などでガソリンや灯油などの燃料費をはじめ、食料品や日用品など、物価が高騰し、町民の暮らしは逼迫している。そうした状況下で、特別職の期末手当を0.1カ月引き上げるとは町民の理解を得られない。よって、本条例改正案に反対する。

賛成討論

加古原 瑞樹 議員

人事院勧告は、民間と公務員の給与格差を是正する事を目的に、毎年実施され、市町村にはないため、準拠している。そのためコロナ禍では経済状況の低迷により、2年連続で下げていた。今回は、期末手当が上がるが、コロナ前の水準に戻るという事だ。

■結果 賛成多数 可決

景気も緩やかに回復し、今後も成長を見込まれている。もちろん、本町の財政状況も健全であることとを鑑み、今回の議案に賛成する。

町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正

一般職の職員の給与の改定に伴い、議会議員の期末手当の支給月数を0.1カ月引き上げる改定。

反対討論

平岡 きぬゑ 議員

議員のボーナスを0.1カ月引上げる理由は、人事院勧告に準拠したという説明だ。しかし、人事院勧告制度は、公務員の労働基本権が制約された代償措置として設けられ、給与の確保を図るもので、議員はこれに準ずるものではない。

■結果 賛成多数 可決

また、今回、非常勤職員の手当は引き上げられていない。非常勤職員は、保育士や給食調理員などその多くは女性だ。ジェンダー不平等の問題でもあり、待遇改善が求められる。

賛成討論

千種 和英 議員

佐用町議会の議員報酬は地方自治法203条並びに佐用町条例に基づいて支給されている。今回の改正内容は人事院勧告に準拠して行うものである。

■結果 賛成多数 可決

従来から期末手当の支給根拠はこの人事院の勧告制度に準拠して施行されている。その内容から根拠は十分であり賛成する。

今後の無線情報通信網の整備推進を

町長 — 出来るだけの取組をしていきたい



おおむら はやと
大村 隼 議員

問 5Gネットワーク網の整備をどう考えているか。

町長 ネットワーク網の整備は、地方や中山間地ほど大事であると考えているが、整備は民間事業者が実施しており、地方は後回しになっているという状況になっている。5Gの充実も、「若者世代の佐用町への定住」に魅力を感じるまちづくりのための一つに挙げられている。町内のエリア拡大のため、今後、各通信事業者に対する働きかけや、県・国への要望も積極的に進め、町として出来るだけの取組をしていく。

問 大撫山の朝霧・雲海の発生予測をホームページで公開することで、観光資源の魅力化出来るのではないか。

町長 予測を公表するよ



▲多様な働き方を支える5G

問 大撫山の山頂から雲海を見られるようにするカメラの設置など、今後につなげるアイデアは。

町長 すぐに出来ること

うなことは、今までは考えたことはなかった。現在でも「明日、朝霧は出るか？」という問い合わせはあるが、行政が予測を公開するとなれば、その予測が正しいかどうかの責任が発生することを考えると、現状では困難と考える。

問 センサーなどを設置して、データを公開し、農林業などを推進するためにオープンデータに取り組む考えはあるか。

町長 現状は、気象庁の発表する気象データ、既にあるライブカメラなど、既存のデータで対応し、不足する場合は、データ

の取得を検討する段階であるとされている。町が保有する様々なデータの提供・有効活用を含め、一層の推進に努めたい。

問 町としてオープンデータをどう推進しているのか。

課長 まず、佐用町の白紙の地図、その上に避難所の情報や、上下水道の配管データを載せることから、取り組んでいきたい。



▲大撫山の雲海は素晴らしい観光資源



12月8・9日、10人の議員が町政をただしました。

- 大村 隼 議員 7
 - ① 5G・L PWAのネットワーク網の現在の整備状況・今後の計画に関してうかがう
 - ② 大撫山の朝霧・雲海の予測による、観光資源としての魅力化についてうかがう
 - ③ センサーやカメラ等を設置し、取得した情報をオープンデータとして提供することでの、農業・林業等の振興に関してうかがう
- 岡本義次 議員 8
 - ① 温暖化対策は出来ているのか
 - ② 山の買取について伺う
 - ③ 職員の勉強会は出来ているのか
- 森脇裕和 議員 9
 - ① 佐用町の財政について伺う
 - ② さよさよサービスの利用券について
 - ③ 防犯カメラの維持、管理について
- 千種和英 議員 10
 - ① 収益的施設・事業等の不採算をどう考える
 - ② 事業承継の伴走的支援の必要性をどう考える
 - ③ いなちくロングライドの効果と課題は
- 山本幹雄 議員 11
 - ① 佐用町未来伝承プロジェクトのその後について
 - ② 河川の浚渫と樹木についての除去はどのようにしているのか
- 大内将広 議員 12
 - ① 外出支援サービスの利用券の払い戻し及び町外親族の利用券活用について
 - ② 案内板、標識板について
 - ③ 出産・子育て応援交付金事業（伴走型相談支援、経済的支援）について
- 高見寛治 議員 13
 - ① 公共施設の施設整備について
- 廣利一志 議員 14
 - ① 役場職員の働き方改革と勤務環境の整備を問う
- 平岡さぬゑ 議員 15
 - ① 消費税に係わる適格請求書等保存方式（インボイス制度）について
 - ② 高齢者等の福祉施策充実について
- 児玉雅善 議員 16
 - ① 三方里山公園の自転車の管理について問う
 - ② 美作市スポーツ医療看護専門学校について

10人の議員が斬りこむ 町政のことが聞きたい

※記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

財政が安定している要因は

町長 — 合併が大きな要因の一つである



もりわき ひろかず
森脇 裕和 議員

問 基金の総額はいくらで、地方債の総額はいくらか。佐用町は投資的経費が他の町と比べて多いが、投資的経費とは、どのような事業がされているのか。今後、合併特例債が令和7年で終了するが、合併特例債終了後の借入と投資的経費についてはどう考えているのか。

町長 基金については、令和3年度末総額は11億3133万円。地方債の総額は186億445万円。投資的経費については、道路・橋梁維持管理事業・佐用中学校の外壁改修事業などで、主な財源としては合併特例

債を活用。合併特例債終了後の投資的経費の主な財源は過疎債が柱になるが、新たな財源として、辺地対策事業債の活用、事業内容に際して緊急防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債等、

問 財政的に有利な起債を活用して、これからの必要な事業を実施する。合併が成功したということがあるか。

町長 いろいろ評価は違うが、国も合併特例債の発行を認め、有利な交付

100の債出増は増えた。納税による収収を積み立て

| 市町 | 基金残高 | 増減率 |
|-------|--------|---------|
| 神戸市 | 680.97 | (33.8%) |
| 姫路市 | 499.65 | (9.2%) |
| 尼崎市 | 374.38 | (7.5%) |
| 明石市 | 152.35 | (5.7%) |
| 西宮市 | 349.23 | (17.9%) |
| 栗本 | 89.72 | (21.4%) |
| 高松市 | 150.43 | (11.0%) |
| 伊丹市 | 253.24 | (26.3%) |
| 相生市 | 31.64 | (16.7%) |
| 豊岡市 | 211.38 | (3.6%) |
| 加古川市 | 229.16 | (8.0%) |
| 赤穂市 | 44.21 | (17.6%) |
| 西脇市 | 102.12 | (3.4%) |
| 三木市 | 128.24 | (19.1%) |
| 高砂市 | 60.59 | (12.7%) |
| 川西市 | 80.37 | (8.2%) |
| 小野市 | 75.67 | (16.9%) |
| 三田市 | 85.17 | (1.9%) |
| 加西市 | 90.31 | (10.6%) |
| 丹波市 | 84.02 | (54.3%) |
| 丹波篠山市 | 49.79 | (8.6%) |
| 養父市 | 147.85 | (0.7%) |
| 丹波市 | 166.78 | (6.8%) |
| 島根市 | 125.62 | (6.8%) |
| 新東市 | 105.98 | (5.2%) |
| 淡路市 | 155.29 | (23.0%) |
| 穴吹市 | 74.34 | (3.3%) |
| 加東市 | 145.42 | (2.3%) |
| たつの市 | 211.22 | (12.7%) |
| 播磨町 | 40.73 | (6.9%) |
| 多可町 | 72.74 | (10.6%) |
| 福美町 | 63.36 | (7.3%) |
| 播磨町 | 63.85 | (13.7%) |
| 市川町 | 19.86 | (35.7%) |
| 福崎町 | 21.97 | (29.2%) |
| 神河町 | 42.44 | (19.5%) |
| 太子町 | 40.86 | (19.3%) |
| 上郡町 | 9.36 | (18.4%) |
| 佐用町 | 104.96 | (4.1%) |
| 香美町 | 72.37 | (7.3%) |
| 新温泉町 | 42.76 | (12.8%) |

▲兵庫県内各市町の基金残高
2022年10月28日 神戸新聞から引用

問 さよさよサービスの利用券について



問 サービス利用券は登録者本人のみが、利用可能か。

町長 同一世帯で同じ条件であれば、1冊の利用券

問 防犯カメラの点検・修理にも補助費用が必要だと思つた。

町長 補助事業で設置した防犯カメラの更新に対しても補助事業にするといい制度に拡充するよう県に要望している。



自治会で設置した防犯カメラ

温暖化対策は出来ているのか

町長 — いろいろな対策をしている



おかもと よしつぐ
岡本 義次 議員

問 温暖化で世界中で干ばつや大水害が起きて、作物が出来にくくなり、家屋が浸水し困っている。役場は温暖化対策が出来ているのか。町民にはどんな対策をするように呼びかけ、その効果が出ているのか。役場施設への太陽光発電パネル設置や、町民へ新築家屋や駐車場屋根、家の空き地などにパネルを設置することへ、補助金を出してはどうか。

町長 大雨でパキスタンの国土の3分の1が浸水

するなど、地球温暖化は人類の存亡に関わる問題だと思つた。佐用町でも実行計画を作り、役場の室内の冷暖房温度の設定や、月一回のノーマイカーデー実施などをしていく。太陽光パネルも、元工工房加工所の屋根に設置を計画している。バイオマス発電燃料のため木材ステーションを整備している。町民にも広報等でゴミの分別や照明のLED化を呼びかけている。平成24年度から6年間太



▲中山太陽光売電益は子育て支援に活用

陽光パネル設置に補助していた。

問 山を買取について伺う。

町長 町民の山を購入し保全していくのは良いことだと思つた。地積測量や航空レーザー測量はいくら出来、完了した比率はいくらか。面積が公簿と違う場合はどうするのか。4年度いからの買取をするのか。植林をしている密度の出し方はどうするのか。

町長 地籍調査は3割、航空測量は全域でやって



▲役場職員は事業提案し形にする取組みを

問 職員は公簿との差が大きく違うということ。買取は6,000万円分を見込んでおり、立木の密度は航空測量による解析で求めている。

問 職員の勉強会出来ているか。

問 町民から役場職員は名前を名乗らない、挨拶

が出来ていないと言われている。また町内の移動販売をされていた方が辞められたと聞いたがどうするのか。

町長 挨拶や名前は言うように指導しており、そのような事実は確認していない。移動販売については現在されている方に相談したり、新たにやっていただける方を探している。

未来伝承プロジェクトの成果は

教育長 — 四つの項目で事業を展開している



やまもと みきお
山本 幹雄 議員

問 「佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト」は平成29年に立ち上げられた。町の歴史資源、文化資源を磨き町の「誇り」を取り戻し、未来に夢をつなぐ取り組みである。町民の「誇り(プライド)の空洞化」を止め、佐用に住み続ける意味や誇りを持つ取り組みである。立ち上げから5年経つが、上月城跡の整備や三日月陣屋門の整備など提案がない。東は三日月から西は上月まで住民が「誇り」を持てる、プライドを持てる「まちづくり」を期待したがそのように見えない。佐用未来

伝承プロジェクトには歴史遺産を守り伝える歴史遺産を学ぶ歴史遺産を活かす歴史遺産を磨く4つの項目があるがその取り組みや成果はどのようになっているのか。

教育長 「守る」では利神城を国指定史跡として守ること、「学ぶ」では山城ガイド養成講座や学校での教材作成など、「活かす」では、平福の旧木村邸改修やガイドマニュアルの作成、屋号看板の設置など、「磨く」では、県民局事業として上月城で一部の伐採やモニタリング、地域づくり協議会が

環境整備などをそれぞれ行っている。上月城跡の伐採は、県民局が、上月城祭りからは以前から行っており、このプロジェクトとは全く関係がない。平福には利神城跡以外にも、佐用町歴史的環境保存条例に基づいたくさんお金を使っている。ほかにもバランスよく使うべきではないか。



▲未来伝承プロジェクトの資料

町長 平福は国指定を受けて、整備にお金がかかる。ただ、多くのの方が平福に来ていただいている。佐用町の観光の1つの拠点であるので、みんな応援、理解してほしい。



▲河川に生えている樹木(下上月)

問 21年水害以降河川も土砂が堆積し樹木も大きくなってきている。除去するべきではないか。

町長 水害以降河川改修をしたが、10年以上が経過していることから河川内の新たな土砂堆積や樹木の繁殖が懸念される。河川パトロールや地域住民と連携など安心安全な取り組みを行っていき

河川の浚渫と樹木の除去はこうなっているのか

問 収益施設の採算性をどう考えるか。

町長 コスト削減に努め、維持管理している。公益性という目的が最優先で、収益のみを求めているものではない。南光自然観察村は自然環境の中で野外活動と自然観察が行える場を提供し、農産物の試験的販売にも取り組むなど、地域の活性化に資する施設として、また交流人口増加に向けた観光拠点として運営に取り組みたい。佐用まなび舎農園は、新

しい農業への挑戦を目的に運営している。株式会社道の駅は、新型コロナによる減収分1,000万円を支援したが、独立採算を基本とし、元氣工房さよらは、昨年度、直売所運営事業の基本構想を策定し、経営改善等、製造体制の合理化による安定経営を目指し、加工所機能の統合および直売所のリニューアルを行う。

問 今後税収増加が見込めない中、もう少しコスト意識を持ち、収益にこ

だわるべきではないか。

町長 各施設には目的があり、慎重に取り組まなければならない。

問 公民連携の手法は考えられないか。

町長 誰か経営しても必要コストは大きく変わるものではない。



▶民間事業者と協働して収益性の向上を

問 後継者の有無や事業継続の意向調査、第三者への事業承継の提案や支援、移住促進との連携が有効だと考えるか。

町長 大きな課題で重要性も認識している。

問 定住対策の一環として考えられないか。

課長 移住と起業は、一対で考えていく必要があると感じている。

問 事業の効果と課題、継続開催については。

町長 県内最大規模で、来町者も増加、実行委員会の取組みにより協賛事業も増加したが、今回は荒天で中止となった。参加者の安全確保等は慎重な検討が必要である。

問 スポーツ庁長官賞の受賞や民間・若手人材との協働の成果は。

課長 色々な事業に活かしていけるようがんばりたい。

収益施設の採算をどう考える

町長 — 公益性が最優先で収益のみを求めない



ちくさ かずひで
千種 和英 議員

事業承継の伴走的支援の必要性をどう考えるか

いなちくロングライドの効果と課題は

令和3年度 佐用型小規模事業者支援推進事業

事業承継セミナー

企業が継続的な成長を続けるために、後継者へ円滑な事業承継を促すためのセミナーを開催。さらなる発展を促すことは経営者の重要な経営課題です。

本セミナーでは、事業承継を検討しているが、「具体的な承継先はないのか、どのようにしたらいいかわからない」とお悩みの経営者のみなさまを対象に、これからの事業承継をすすめるうえでの重要なポイントをお話いたします。

スムーズな事業承継の準備をするために是非ご参加ください。

日時 11月25日(木) 19:00~21:00

内容 「円滑な事業承継のポイント」

会場 佐用町商工会館 2F 研修室

定員 20名 受講料無料

申込締切 11月18日(木)

講師紹介 山本和英町長サポート 代表 山本 義明 氏

お申し込み: 佐用町商工会 FAX 0790-82-3386

「事業承継セミナー」受講申込書

| | |
|-------|---------|
| 事業所名 | TEL |
| 所在地 | FAX |
| 受講者氏名 | (1) (2) |

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、佐用町商工会事務局のみに提供いたします。事務局で管理いたします。上記の個人情報は返しません。

▲商工会による事業承継セミナー (R3.11開催)

公共施設の施設整備について

町長 — 公共施設の維持管理は、行政の大きな責任と課題



たかみ かんじ 高見 寛治 議員

問 上月支所周辺の施設整備の内容は。

町長 上月支所・上月文化会館とも経年劣化により、維持管理に多額の費用が見込まれるため、統合し文化会館機能を上月支所に集約する計画である。内容は、文化会館にある研修室、パソコン室和室、上月地域協働事務所等を移設する。大ホールは、おりひめ文化ホール、南光文化センターで機能の補完ができると考える。支所では行政窓口業務の他に適応指導教室、発掘調査出土品の保管及び整理業務を行っている。改修に合わせて利用しやす

く、機能的な施設整備を行う。周辺整備は文化会館、商工会上月支所を除却後、駐車場としての整備を考えている。

問 公共施設での無線LANの環境整備の実態はどうなっているか。

町長 役場庁舎・文化情報センターなどの庁舎施設、笹ヶ丘荘や南光自然観察村・特産物直売所などの観光施設、JR佐用駅などの交通拠点など町内12施設にフリースポットを設置し、住民、来町者に幅広く利用していた

だいている。

課長 常時ではないが災害時において指定避難所

になっていて小学校体育館において避難所開設時にはフリーWi-Fiが使用でき情報発信、情報収集ができる体制も整えている。

問 多機能トイレ（オストメイト対応・おむつ交換台）、温水洗浄便座、授乳スペースの設置状況はどうなっているか。

町長 施設の大規模改修や建替え時に施設整備に取組んできたが、今後は障害のある方だけではなく、年齢・性別・体格・国籍などにかかわらず、多くの方にわかりやすく、利用しやすい施設をめざし施設改修計画の推進を



▲上月支所周辺



▲上月文化会館周辺

外出支援サービス利用券返金は

町長 — 現段階では返金出来ない

問 利用券の払い戻しが出来ないか。

町長 返金出来ない事を説明して、ご理解頂いた上で購入して頂いている。

現段階では利用券の返金は出来ない。

問 町外の親族が利用できる介護限定の利用券を販売出来ないか。

町長 外出支援サービスは、佐用町に住民票のある方お住まいの方が対象。タクシー連賃



▲さよさよサービスによる外出支援

助成券は利用者との同乗が可能。移送サービスや福祉車両の貸し出しなどご利用頂きたい。

案内板、標識板について

問 案内板、標識板も日本語以外にも英語・中国語・韓国語など表示してはどうか。

町長 町道の標識や観光案内板等は、英語表記は出来ていない。重要な観光スポットなど必要と判断した案内板の英語表記は一番に取組んで行く。

問 案内板にQRコードを表示し、外国語を含む案内や名所の説明が出来る



▲案内板にQRコード表示のある三日月陣屋門

ないか。

町長 観光プロモーション事業の中で順次進めている。観光アプリで多言語での情報発信や、音声の観光ガイドを計画中。

出産・子育て応援交付金事業について

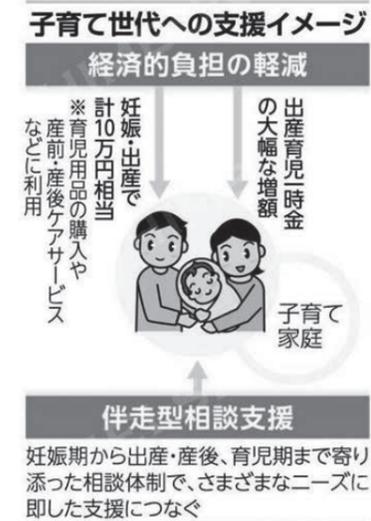
問 出産・子育て応援交付金事業の伴走型相談支援と、経済的支援を佐用町の取り組みを含めての対応は。

町長 佐用町の伴走型支援は、妊娠届提出時に、保健師や管理栄養士が聞き取りをする。妊娠中は、「すてきなママになるための教室」で、助産師や保健師、管理栄養士及び歯科衛生士など専門職が、妊娠期から出産、産後の

過ごし方を情報提供。産後2か月までには、保健師が訪問する。経済的支援は、出生祝金5万円を支給。今後、国の交付要綱を踏まえて支給する。

問 保育所に入所させ、第2子を妊娠した際、育児退園を言われた。入園時に説明を聞いていないと言われていた。説明不足ではないか。

課長 入園申込時や入園説明会等で説明している。今後、妊娠のわかった時点等で保育園の方からもお知らせし説明する。



▲国が実施予定の支援施策

補聴器補助や公共施設のバリアフリー化を

町長 — 利用が多い施設の改善は検討する



ひらおか 平岡きぬ魚 議員

問 高齢者の検診項目に聴力検査と加齢性難聴者の補聴器購入補助制度創設を求める。全国各地で独自の制度をもつ自治体が増えている。

課長 現在、身体障害者手帳6級以上で、65歳以上83人が利用、修理や買替えなど延べ146件の利用がある。聴力検査を健診に追加することは考えていない。

問 「佐用駅舎の階段は急で列車を利用しづらい」と改善を求める声が寄せられている。姫新線の利用促進のために改めて検討を求める。また、町内公共施設のバリアフリー



▲佐用駅の急な階段

化が未実施の実態を明らかにし対応を求める。

町長 駅舎はJR西日本が管理しているので原則JRが対応すべきだ。土地が狭いので構造上エレベーターのスペースがなく、バリアフリー化は難しい。

生きがいつくりセンターは、耐用年数が来ており将来撤去するかどうかが検討中。西山会館は段差解消のため、スロープを設置する。



▲段差解消予定の西山会館

問 インボイス制度が実施される2023年10月から、入札業者や納入業者、シルバー人材センターに業務委託する場合等どのような影響があるのか。

町長 総務省から通達があるので、課税業者であるなしを町の入札や納入業者の要件にはしない。シルバー人材センターは、

インボイス制度の影響

問 消費税は益税だからという言い方をされる場合があるが、事業者は、赤字でも消費税を支払う。インボイス制度導入は事実上の免税点の廃止であり増税だ。消費税が払えなくて倒産・廃業する事業者をこれ以上増やさないために、インボイスの導入は中止するべきだと思いが町長の見解を改めて問う。

町長 国の制度であり、仕組み上原則納税されるべきものだ。免税業者の場合仕事が増える可能性がある。

役場職員の超過勤務と改善の状況は

町長 — 人事ヒアリングの実施と追加配置で対応



ひろかが かずし 廣利 一志 議員

問 毎月定例開催の安全衛生委員会での超過勤務、有給休暇・育児休業などの実態把握は。

町長 超過勤務については部署の偏りなど確認している。また休暇取得の状況、職場環境などについても確認を行っている。毎年11月に人事ヒアリングを行い、業務量の多い部署には追加配置などで改善を図っている。

問 産業医の役割と指導

課長 各職場を見てもら

ったり、長期の病気休暇の職員対応など細やかな指導を頂いている。

問 安全委員会の開催および結果についての周知徹底は図られているか。

課長 全職員がパソコン内の掲示板で開催及び結果確認が出来るようになっている。

問 超過勤務について農林振興課、住民課、企画防災課のそれぞれ現状認識と対応は。

課長 農林振興課では、山林の町有林化事業で業

務量が増えた。1名の増員で特定の職員に業務が偏らないようにしている。

課長 住民課では、マイナンバーカードの件での来庁者が増えている。7月に職員の追加配置で改善に努めている。

課長 企画防災課では、地域づくり協議会の振り返り事業で夜の会議多く、また土日の行事多く業務量増えていた。増員対応で改善に努めている。

問 ICTなどの活用等で業務改革が急がれるが、



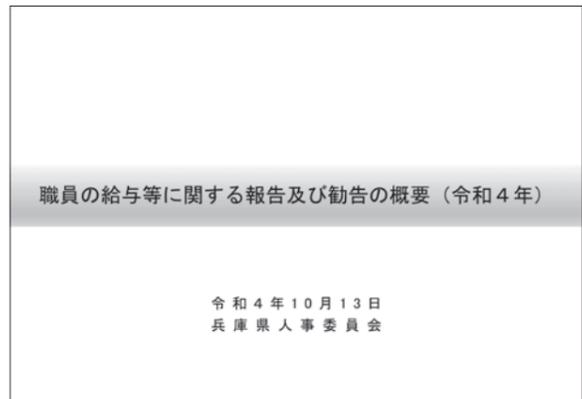
▲地方自治体で進む学び直し 2022年11月28日 日本経済新聞から引用

民間人材(高レベル人材)の採用は考えているか。

町長 来年度、神戸市に1年間職員を派遣し、スキルアップを図る。採用と委託については早急に結論を出したい。

問 非正規職員への人事院勧告による対応で、月例給は4月に遡っての引き上げ支給で県下でも大半の市町が引き上げしない中で決断は評価したい。ポータスの勤め手当支給も検討すべきでは。

課長 法改正後に検討したい。



▲令和4年の兵庫県人事委員会の報告及び勧告



こだま まさよし 議員 児玉 雅善

三方里山公園の自転車の管理について問う

町長―安全第一で管理している

問 三方里山公園は貴重な存在でユニークな変形自転車を目当てに姫路やたつの市などからも多くの方が来ている。公園の利用者は年間どのくらいか。そのうち、変形自転車の利用者は何人か。

町長 令和3年度の利用者は4,900人で、自転車の利用者は3,800人。

問 所有している自転車は何種類で何台か。



▲三方里山公園の変形自転車

問 その内貸出しに提供しているのは何台か。

町長 18台で、その内2台が修理確認中。修理部品として利用するために保管している自転車が5台ある。

問 出来得る限り修理して活用するべきではないか。

町長 老朽化で修理できない自転車や、安全性に問題がある自転車

は使用中させざるを得ない。

問 ネットで紹介される一番人気のある自転車も倉庫に眠ったままになっている。修理して活用するべきではないか。

町長 平成7年購入の三人乗りのクラシックタイプの自転車も非常に老朽化しているつえに、前方に子どもを乗せるイスが付いている子どもが身を乗り出した際や、急ブレーキをかけたときに転落す

る危険性があるので使用を中止している。

住されている方、町内の医療機関での実習者は何人か。

美作市の専門学校生に家賃補助を

問 美作市スポーツ医療看護専門学校で、市内で就職された方、居

ない。美作市では家賃補助をしている。本町も補助するべきではないか。



▲美作市スポーツ医療看護専門学校

議会の動き

総務常任委員会 (11/16～17) 産業厚生常任委員会 (10/21)



▲直江津レールパークの視察の様子

また、日本総研の藻谷

また、日本総研の藻谷

また、日本総研の藻谷

また、日本総研の藻谷

総務常任委員会 委員長 廣利 一志

■姫新線存続に向けてしっかりと理論武装を

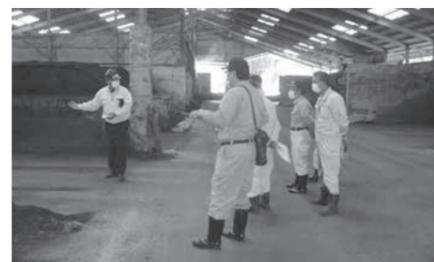
JR姫新線の利用促進について学ぶため「えちごトキめき鉄道」への視察調査と同社社長鳥塚亮氏との意見交換をさせて頂きました。

意見交換では「行政、議会の皆さんはしっかりとJRの理論武装をして欲しい」と言われました。

また、9年間社長を務められた千葉県の「いすみ鉄道」では、沿線の魅力の再発見と発信、2両連結の列車の1両をお座敷列車として運行するなど全国区の人気を不動のものとしたことなど発想の斬新さにハッとさせられました。

鳥塚社長は、現在広島県の芸備線などにも関わっております。

佐用町土づくりセンターを視察



▲土づくりセンターでの説明

■町内2事業所 現地調査

委員7名で佐用町土づくりセンターと一般社団法人地域再生研究所の二カ所の視察をしました。

産業厚生常任委員会 委員長 金澤 孝良



▲鳥塚社長との意見交換会

組合議会・議会広報特別委員会等活動報告

第43回議会広報紙コンクール 「努力賞」受賞

10月14日開催
広報特別委員長 千種 和英

10月14日、神河町で開催された議員研究会（県議長会主催）において、第43回議会広報紙コンクール表彰式が行われ、議会だよりさよう61号（令和3年11月発行）が努力賞（4席）を受賞しました。

努力賞は昨年に引き続きの受賞となります。8月に開催された議会広報研究会での学びを活かし住民と議会の架け橋となる広報紙を目指して編集を続けています。



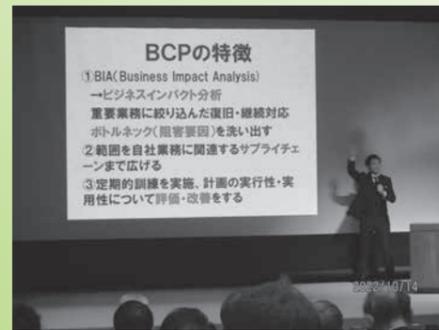
▲引き続き「伝える・伝わる」広報をめざします

議員研究会

10月14日開催
広報特別委員長 千種 和英

神河町「グリンデルホール」で開催され議員全員が参加しました。

【地方議会におけるハラスメントの実態と防止策（講師：一般社団法人官民共創未来コンソーシアム代表理事 小田理恵子氏）】では、再現ビデオによる具体的な事例が示され、【大災害その時どうする、どうなる 大切な地域、住民を守るための防災と救命対策（講師：防災家・危機管理アドバイザー 野村功次郎氏）】ではテレビ等で活躍されている講師の被災地での実体験に基づく防災の取り組みの必要性を学びました。



▲日頃からの防災について研修

播磨高原広域事務組合議会 定例会

12月21日開催
組合議員 小林 裕和

定例会が開催され、承認1件、議案7件はすべて全議員賛成で承認・可決しました。

承認
専決処分
・播磨高原広域事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の承認

議案
・職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
・職員の高齢者部分休業に関する条例制定
・地方公務員法の一部改正に伴う条例制定
・令和4年度一般会計補正予算
・令和4年度上水道事業会計補正予算
・令和4年度下水道事業会計補正予算

西はりま消防組合議会 定例会

10月17日開催
組合議員 廣利 一志

定例会が開催され、承認第2号、議案第7号、認定第1号はすべて全議員賛成で承認・可決しました。

承認第2号
専決処分（西はりま消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について）

議案第7号
令和4年度西はりま消防組合一般会計補正予算

認定第1号
令和3年度西はりま消防組合一般会計歳入歳出決算認定について
歳入総額 27億9,217万1千円。
歳出総額 27億3,041万9千円。
6,175万2千円の黒字決算。



▲皮むき間伐の現場を視察（下石井）

令和3年度のビジネスプランコンテストで最優秀賞を受賞されました。楡の間伐作業の方法を代表の尾鼻さんから説明

一般社団法人地域再生研究所に視察

ンターは、平成4年度に糞尿処理能力の向上と良質な堆肥生産の実現を目指し設立されました。現在の堆肥の生産状況や施設の状態、そして今後の稼働計画及び作業機の老朽化など課題を農林振興課衣笠室長に説明を受けました。

を受けその後、現地で皮むき作業が行われている状況を見せていただきました。間伐する木を選んで皮むき作業を行い、約1年間放置することにより木の重さが3分の1に減少し持ち出し作業が楽になるとのこと。また、資源としての需要もあるように今後の事業展開が期待されます。

委員会付託案件の審査報告

(P5関連記事)

総務常任委員会 (12/5 開催)

総務常任委員長 廣利 一志

■佐用町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について

段階的な定年引上げで、現行60歳が2023年度から2年ごとに1歳引上げ、令和13年度以後は一律に65歳定年とする。
問 給料は7割支給だが手当等はどうか。
答 60歳までと同じ支給割合で支給される。討論なし
結果・全員賛成・可決

■佐用町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

1週間当たりの勤務時間の2分の1を超えない範囲で30分単位で部分休業が可能。部分休業した場合の給与は支給しない。討論なし
結果・全員賛成・可決

■佐用町職員の降給に関する条例の制定について

定年引上げに伴い、60歳に達した職員の給料7割措置が本人の意思に反する降給となるため、新たに規定する。また人事評価制度では、降格・降号を取り扱っていないため、新たに条例化する。
問 降給に関する条例制定は、全職員が対象か。
答 人事評価に関するものは、全職員が対象だ。
問 全職員というのは若い職員も該当か。
答 この条例は二つの区分がある。60歳定年を迎えた職員の降給と人事評価が悪い職員の降給。二つ目は若い職員も対象。討論なし
結果・全員賛成・可決

■佐用町スポーツ・レクリエーション公園条例の制定について

佐用保育園跡を活用し

た「いこいの広場」の整備が進んでいる。笹ヶ丘公園、上月グラウンドの「佐用町上月スポーツ公園条例」、南光第1・第2グラウンドとテニスコート「佐用町南光スポーツ公園条例」、三日月三万里山公園の「佐用町三日月三万里山公園条例」の3条例を廃止し、「いこいの広場」を加えた「佐用町スポーツ・レクリエーション公園条例」を制定し、公園管理を行う。
問 今までの条例を廃止する理由は。
答 類似施設を一体管理という形で条例を一本化するものだ。
問 「いこいの広場」「南光スポーツ公園」「三万里山公園」それぞれの使用許可書に統一感がない。統一しない理由は。
答 今回の条例とは別の「施行規則」があり、そこから検討したい。討論なし
結果・全員賛成・可決

一般質問の録画・インターネット放映

佐用チャンネル 3月議会の一般質問の様子は4月に2回に分けて録画放映します。

インターネットでいつでもご覧いただけます。

佐用町の公式ホームページから、佐用町議会をクリックしていただき、

一般質問の録画映像を  クリックしてご覧ください。

12月の一般質問は1月に放送しました。

※一般質問の様子は佐用チャンネルで放映します。

- 3月
- 2 (木) 本会議
 - 6 (月) 予算特別委員会
 - 7 (火) 予算特別委員会
 - 9 (木) 総務常任委員会
 - 10 (金) 産業厚生常任委員会
 - 14 (火) 一般質問 (予備日)
 - 15 (水) 一般質問
 - 16 (木) 一般質問
 - 20 (月) 本会議
 - 27 (月) 本会議

3月定例会の予定

町民の方からの声にお答えします

補足説明

令和3年度決算報告について

議会だより第64号と広報さよう2022年11月号(どちらも令和4年11月5日発行)の令和3年度決算報告の記事において、総額に違いがあるとの問い合わせが寄せられました。

間違いではありませんので補足説明させていただきます。

議会だよりでは「一般会計」の合計を、広報さようでは「普通会計」の合計を表記しています。※普通会計とは一般会計と2つの特別会計(メガソーラー事業収入、西はりま天文台公園)が対象。



議会だより



広報さよう

表紙写真によせて



佐用高校 タイへの修学旅行 (平成20年度)
出典：創立100周年記念誌「塔陵」

明治39年に佐用郡蚕糸
 伝習所として設立、10
 0余年の歴史と伝統を持
 つ県立佐用高等学校は、
 佐用郡唯一の高等学校で
 あり、多くの卒業生が町
 内外で活躍されています。
 普通科、農業科、畜産
 科、地域開発科、家政科
 そして定時制と学科は変
 遷しながら、時代に合っ
 た人材を輩出してきまし
 た。

ただその運営状況は決
 して楽観できるものでは
 なく、平成18年には農業
 科と畜産科が併合され農
 業科学科となり定員も減
 少しましたが、近年の受
 験者数・入学者数は定員
 割れの心配すらあります。
 学校を守るという観点
 はもちろん、定住人口減
 少、将来の労働人材不足
 地域の担い手不足等も懸
 念されます。
 その対策に佐用町議会
 も皆さんと一緒に取組ん
 でまいります。

写真・文 千種 和英

編集後記

令和4年は前年から続
 いて、新型コロナウイルスが生活
 に大きな影響を与えまし
 た。しかし、少しずつコロ
 ナからの回復の兆しが見
 え始めた方もいるので
 はないでしょうか。

今年(卯年)です。ウサ
 ギはその跳躍する姿から
 「飛躍」「向上」の象徴と
 して親しまれてきました。
 今年こそ、大きく「飛躍」
 し、皆さんの生活が大き
 く「向上」(2022年)なるこ
 とをお祈りします。

私たちが広報委員会も皆
 さんにわかりやすく伝え
 られるよう技術の「向上」
 に努めます。今後にご期
 待ください。

まだまだ寒い日が続
 きます、「1日愛」です。

森脇 裕和

議会広報特別委員会

- 委員長 千種 和英
- 委員長 大内 将広
- 委員 大村 隼
- 委員 森脇 裕和
- 委員 高見 寛治
- 委員 加古原 瑞樹

